

いま「世界で2つの島」にしかない、ある石が

## KOGA NEW LEGEND

抗火石を使用したプロダクトブランドの提案

### KOGA Electric cooktop

左の作品は

東京都・新島村の特産品で、流紋岩の一種である「抗火石」を素材に使用した電気コンロです。レトロにも未来的にも見える不思議な外観は、かつてない食体験をもたらしてくれます。大量生産の工業産品として外観が画一化され、歴史上ほとんど変化のなかったコンロ業界に一石を投じた作品となっています。

法政大学デザイン工学科システムデザイン専攻

修士1年 守屋輝一

その文化ごと失われようとしているのを知っていますか？

# 家電・生活用品

へと可能性を拡げます。

抗火（コーガ）石の素材特性を生かし、



## ①コーガ石は、加工がかんたん。

『渋谷のモヤイ像』がコーガ石によって作られているように、流紋岩の一種であるこの石は、市販のノコギリやNC切削機で簡単に削りだすことができます。

造形の自由度が高く、魅力的なカタチを作ることを苦にしません。

## ②コーガ石独自の加工法の発明。

コーガ石に含まれる成分の約80%が、ガラス質＝ケイ酸であることに着目し、「表面のみ高温で焼き上げ、ガラス化させる」という独自の加工法を生み出しました。これにより、表面が崩れやすいという石の短所を補い、初めて、生活用品への展開ができるようになりました。

## ③コーガ石は、火に抗う。

コーガ石は水に浮くほど軽く、また無数の気孔を含んでいるため、断熱性に優れています。そのため、熱を用いた製品と相性が良く、様々な展開が考えられます。コンロの場合も、従来品より軽く小さいのに触れても熱くなく。また、天然石のため、遠赤外線効果も期待されます。

# 世界に誇れる日本特有のマテリアルであるコーガ石。 その新たな歴史を作り、石文化を後世につなぎたい！



DESIGNART 2017 プロトタイプ展にて多くの方の前で展示・発表させていただき、「houzz」など複数メディアに掲載される等、多くの嬉しい反響をいただきました。現在は島民と協力しての製品開発や、有限な石を枯渇させずにどうサービスと結び付けるかを検討するなどプロジェクトを進めています。



↑新島に点在するモヤイ像



↑2016年10月から通い続けています



↑採石場には10億トンのコーガ石が眠る

コーガ石は世界中で、東京都・新島とイタリア・リーパリ島でしか採掘されないと言われる貴重な石です。

しかし、かつては彫刻品や建材として一世を風靡したその石も、使用事例の需要の低下や島内の高齢化に伴う石工職人の減少によって、10億トン放置されたまま、その文化ごと表舞台から姿を消し、忘れ去られようとしています。そんな危機的状況に対し、【コーガ石の新たな歴史を作る】と題して、石を使った新たなプロダクトブランドをつくり、文化の継承を目指すプロジェクトを立ち上げました。

世界中の人にコーガ石の魅力と文化に気づいてもらい、新島、そして日本にとっても大事なマテリアルの文化を後世につないでいきたいと考えています。